

## 予算決算委員長報告

令和4年12月14日

本日の本会議において、予算決算委員会に付託された「議第36号 令和4年度安来市一般会計補正予算（第9号）」について、本会議休憩中に「全体会」を開催し審査を行いましたので、審査経過の主な部分と結果を報告いたします。

審査内容の主なものとして、「3款 民生費」の「物価高騰対策緊急支援事業」について、委員より「介護事業所・障がい者施設等の支援金が、事業種別ごとに一律の単価となっている。規模の大小もあると思うが、その考え方について伺う」との質問に対し、執行部からは「島根県が予定している福祉施設等への物価高騰対策支援における支給額の基準を参考にして算定した。規模によって開きがあるという部分についても把握しているので、事業所に対しては、しっかり説明を行う」との答弁がありました。

つづいて、「4款 衛生費」の「出産・子育て応援交付金事業」について、委員より「交付金の支給はどのような方法で行われるのか伺う」との質問に対し、執行部からは「現在のところ、現金を口座振替により行う予定である」との答弁がありました。

また、委員より「令和5年9月末で事業終了であるが、その後はどのようなになるのか」との質問に対し、執行部からは「10月以降については国の新年度当初予算での対応となり、事業は継続される予定である」との答弁がありました。

採決においては、全会一致により「議第36号 令和4年度安来市一般会計補正予算（第9号）」は執行部提出原案の通り可決すべきものと決しました。

以上、予算決算委員長報告といたします。